シャレオ専用電気錠

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細表

1 錠セット

名　　称	員数 片錠	員数 両錠
片錠取付セット	1	―
両錠取付セット	―	1
キー	3	3
受け（ストライク）セット	1	1
門柱カバーA（色付）	1	―
ヒンジ	2	4
ヒンジ裏板	2	4
ヒンジキャップ	2	4
落し棒受け	1	3
1コ用スイッチボックス（通電金具用）	1	1
1コ用スイッチボックス（防滴プレート用）	1	1
防滴プレート	1	1
施解錠操作押ボタン	1	1

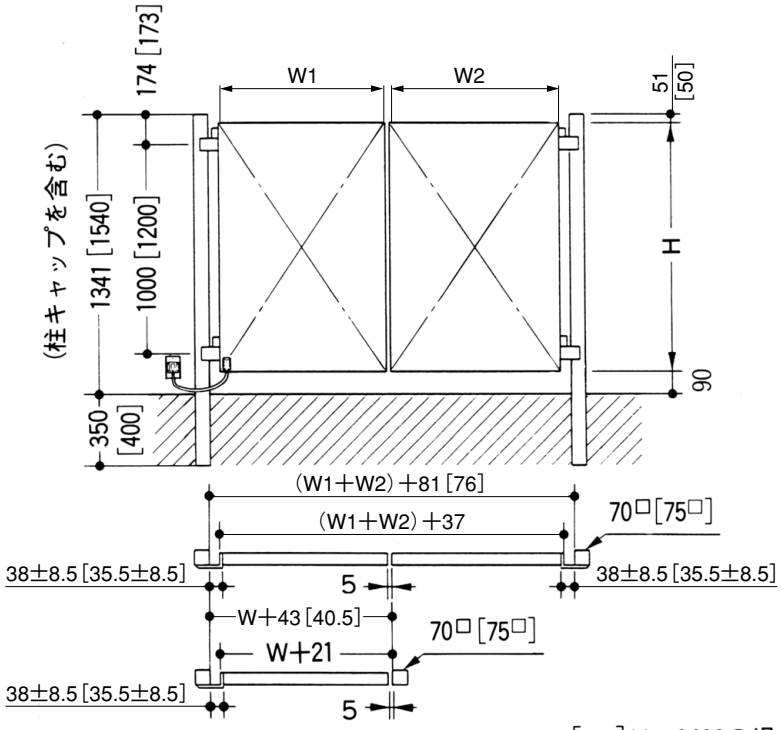
	名　　称	員数 片錠	員数 両錠
ネジセット	ヒンジ取付ネジ　M4×12サラ	8	16
	戸当り取付ネジ　φ4×10トラス	5	5
	スリーブ	4	4

2 片錠・外開き部品セット

名　　称	員数
片外用ストライク	1
片外開き戸当り	1
裏板	1
戸当り取付ネジ　M5×14トラス	2

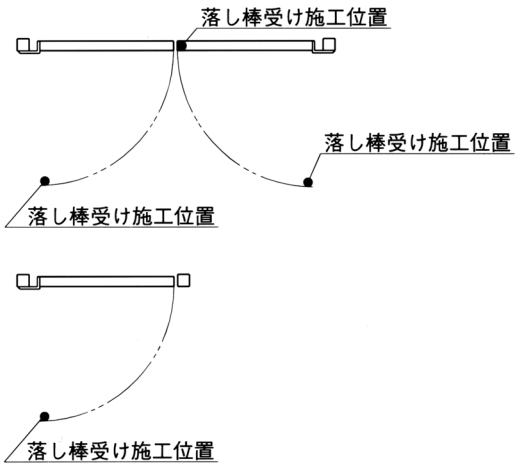
1. 施工寸法

1-1 両開き・片開き（内開き）



[　]H：1400の場合

1-2 右勝手の場合（内開き）

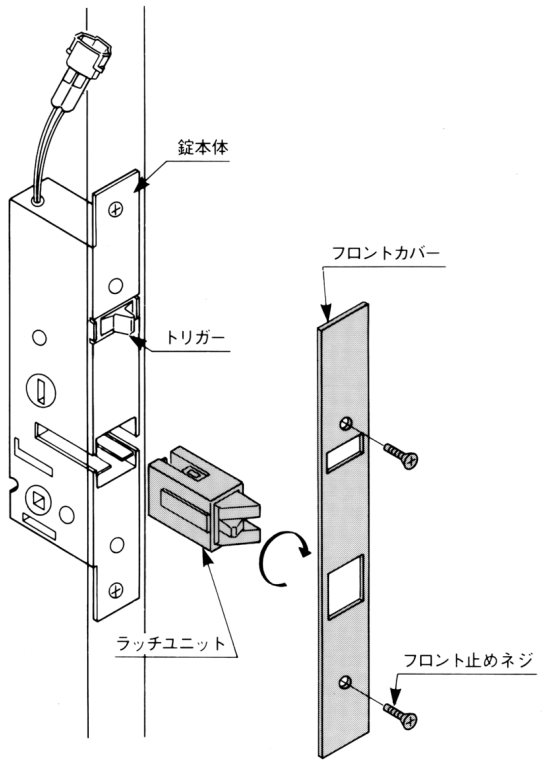


2. 勝手の変更

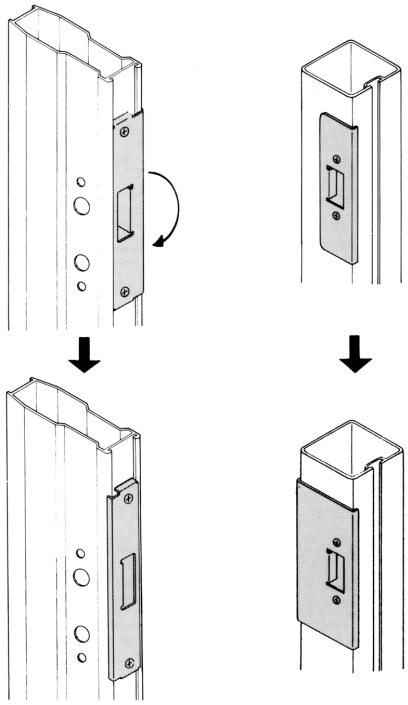
2-1 ラッチユニット、ストライクの勝手変更

<注 意>

- 本セットは、内開き用になっています。扉の開きが外開きの場合には、下記の勝手変更方法に従って錠本体の勝手およびストライクの勝手を変更してください。



A図：ラッチユニットの変更



両開き　　片開き

B図：ストライクの変更

❶ フロント止めネジ（M4×6サラ）をゆるめ、フロントカバーをはずしてください。

<注 意>

- ラッチを落さないように注意してください。

❷ ラッチを抜き取り、開きを変えて差込んで再び、フロントカバーを取付けてください。

<注 意>

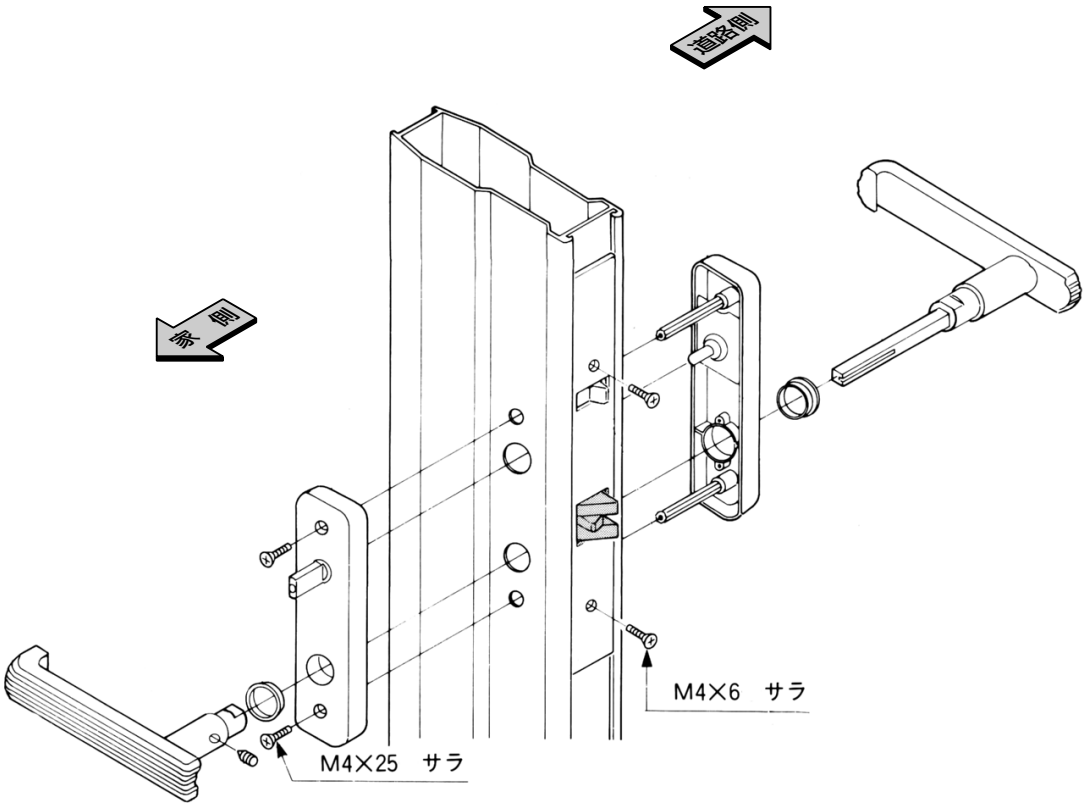
- 両開きの場合はストライクを180°回転させて、開きを合わせてください。
- 片開きの場合は、片外用ストライクに付けかえてください。

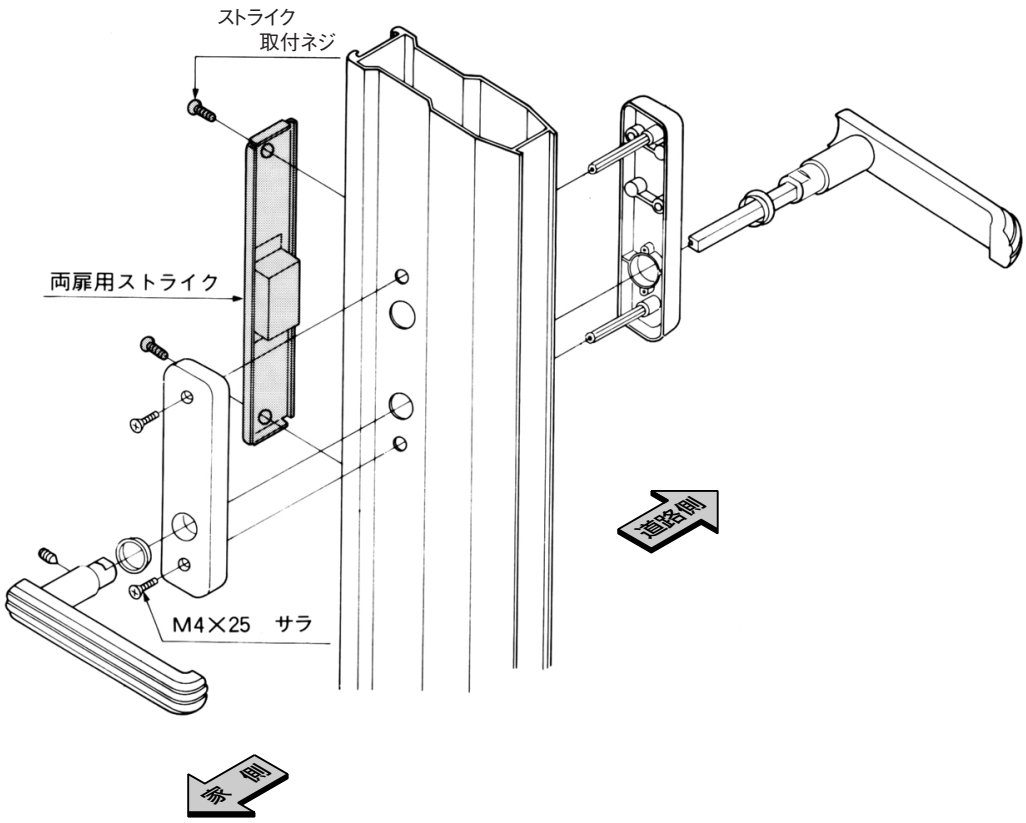
勝手変更方法　下の表に従って、勝手を変更してください。

扉の勝手（図は扉を上から見た図です）	勝手変更
右勝手外開き　家　側　固定側　道路側　作動側	上記A図・B図に従って、勝手を変更してください。
左勝手外開き　家　側　作動側　道路側　固定側	上記A図・B図に従って、勝手を変更してください。

3. 錠の取付け

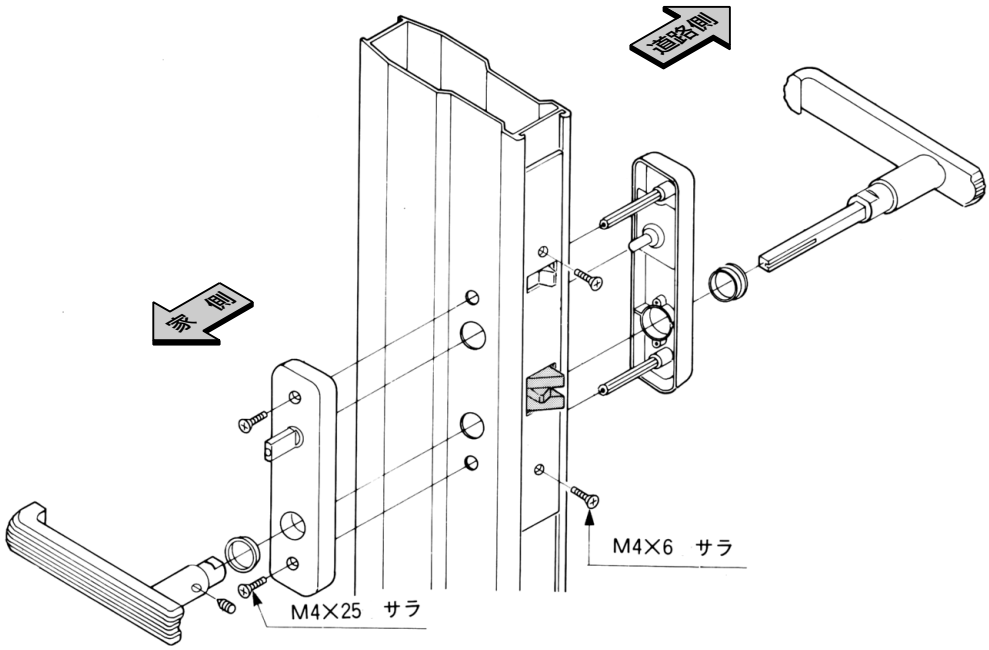
3-1 両開き（内開き・外開き）



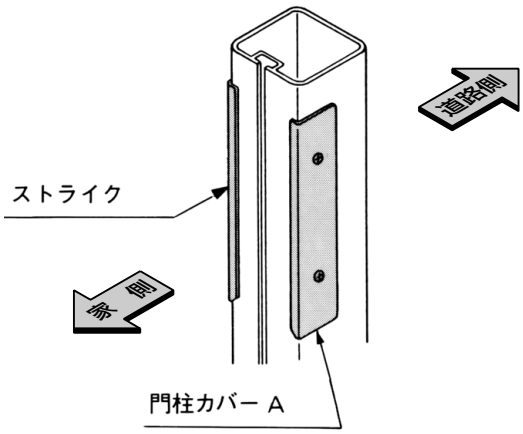


3. つづき

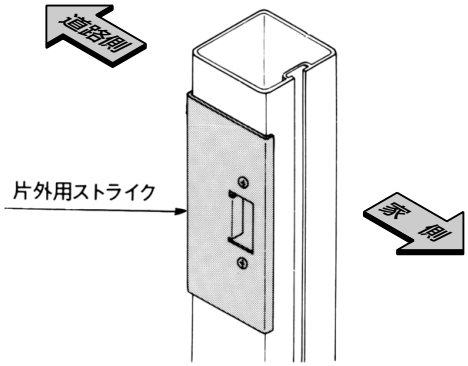
3-2 片開き

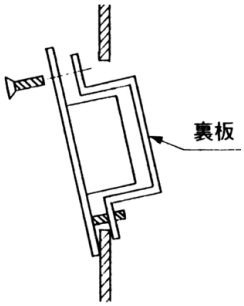


(1) 内開き



(2) 外開き



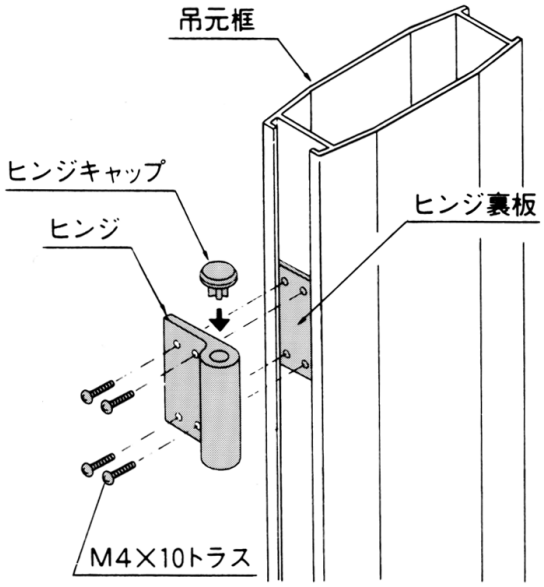


ストライク取付方法

❶ 裏板ではさみこんでください。

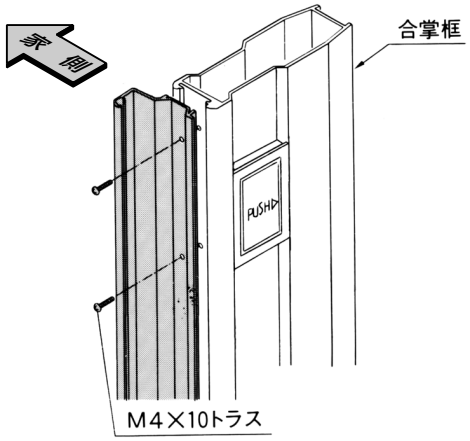
4. ヒンジの取付け

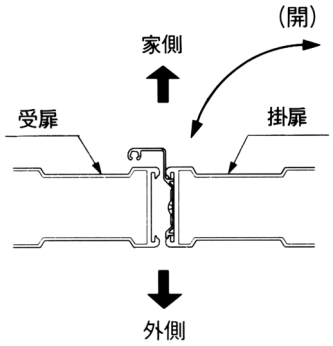
4-1 吊元側



5. 戸当りの取付け

5-1 両錠の場合（片錠・内開き）



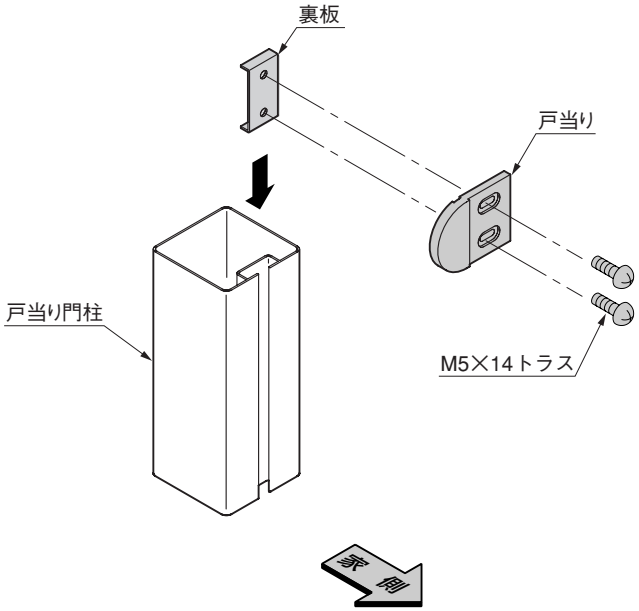


戸当りの取付方向

<注 意>

● 戸当りは掛扉に取付けてください。

5-2 片錠・外開きの場合

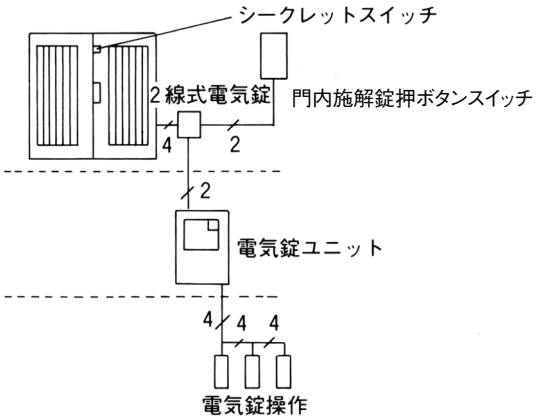


<注 意>

● 片錠・外開きの場合は本体に戸当りは付きません。

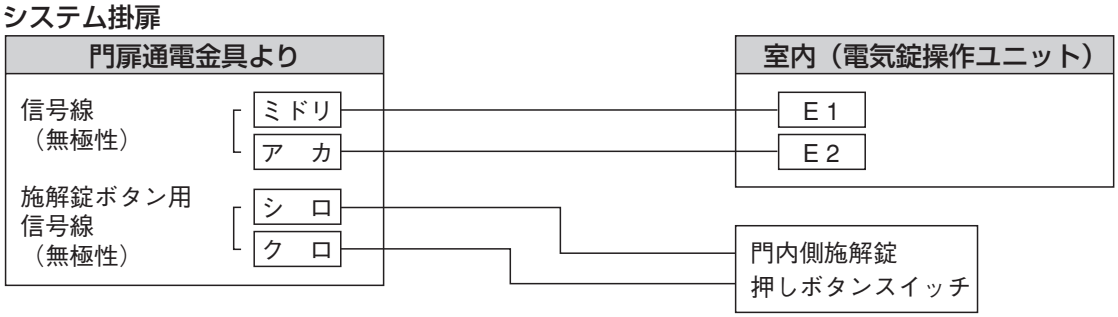
6. 電気錠システム取付けおよび接続方法　ここから先は、電気工事店様が行なってください。

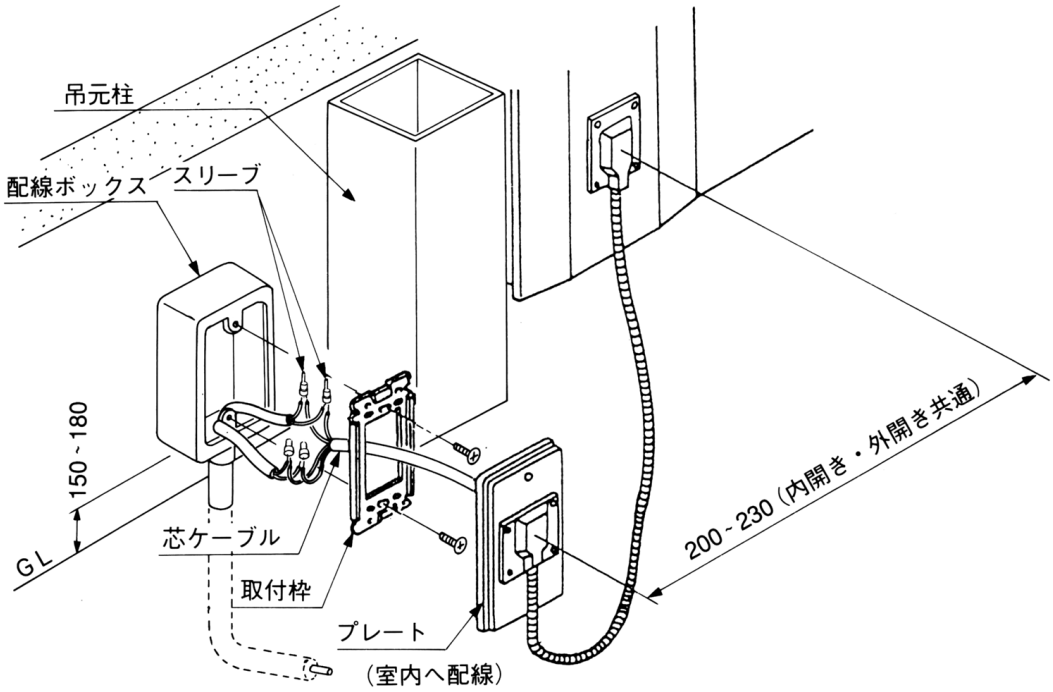
6-1 システム図



門扉に電気錠・シークレットスイッチを組込んだタイプ

6-2 接続方法　※配線および取付けは「電気工事店」様にご依頼ください。





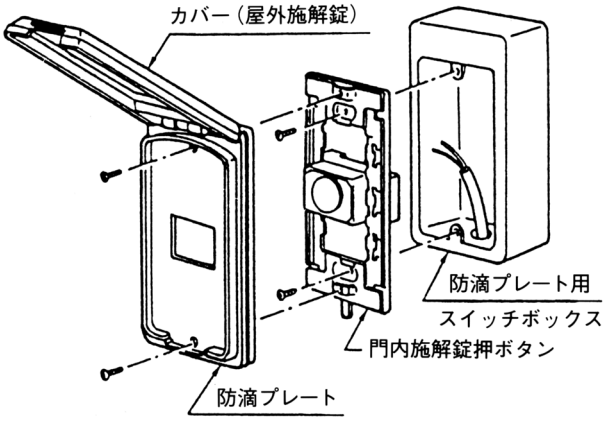
<注 意>

- 電気錠操作ユニット（および電気錠操作ボタン）、インターホン親機の取付け、接続方法等は各室内機の取付説明書を必ずご覧ください。
- コードの結線には必ずスリーブを使用してください。

7. 屋外施解錠スイッチの取付方法

<注 意>

- 取付位置はG.Lより約1400mmにしてください。取付場所は、門の内側の操作しやすい場所に必ず取付けてください。



配線距離

項　目 ＼ 使用電線	0.5mm^2 または0.8mm	0.75mm^2 または1mm
操作ユニット～ シークレットスイッチ	50m	50m
シークレットスイッチ～ 門内側施解錠ボタンスイッチ	50m	50m

7-1 施工上のご注意

- 落雷時の器具破損や、誤動作を防止するために、家屋から通電金具までの配線は架空配線をしないで地中配線をしてください。
- **門内側施解錠押ボタンスイッチおよび家屋から通電金具（4芯）までの配線および増設する施解錠スイッチへの配線は100Vおよび200Vの配線と接近して平行または交差させないでください。（平行させる場合には、50cm以上離してください。）また、押込配線の部分は100Vおよび200V電源とは別配管にしてください。**
- 地中電線路の配管には、将来掘り起こすことがない場所を選んでください。
- 配管距離が長い場合また、曲がりが2ケ所以上になる場合はハンドホールを設けてください。
- ハンドホール内で電線の接続は行なわないでください。
- 配管内に水が侵入しないように、パテなどでふさいでください。

工事店様へ

●結線は必ず「電気工事店様」が行なってください。

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。

●みだりに改造、変更はしないでください。

●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

●出入りの際、戸当りに体等をぶつけたり、引っ掛けたりしないように注意してください。

取説コード
A127

ID-E①
200009B